

研修報告（HP掲載）

研修名	第25回日本抗加齢医学会総会
研修期間	2025年6月13日～6月14日
参加部署	医局
研修目的	
学術集会での基礎老化研究臨床知見の最先端の知識を取得する	
自分に取り入れること	
①重度肥満に対しDM治療薬であるマジンドールが有効であるが、大幅な過体重に対しては、目標設定を標準体重ではなく、減量可能な1ヶ月数百gから1kgを目標にしていく。 ②閉経後女性の骨粗鬆症が寝たきりにつながるなど大きな問題となっている。骨密度維持のためには、ビタミンDが不可欠であり、ビタミンDの生成のためには紫外線が重要である。しかしながら女性は日焼けを防ぐため日焼け止めを使うことが多くビタミンD生成が阻外され骨密度低下につながっている。現在、日焼け止めの中でもビタミンDの生成のために必要な波長のみを阻外しないものが販売されており、骨粗鬆症健診を勧める際には、このような商品があることを伝えていくことを検討したい。	